

【礼拝賛美】御手の中で

1 御手の中で

すべては変わる賛美に
わがゆく道を 導きたまえ
あなたの御手の中で

2 御手の中で

すべては変わる感謝に
わがゆく道に あらわしたまえ
あなたの御手のわざを

【報告 消息】

・ペン習字の会 以前、木曜日の午後
シオン館で行っていました。このたび、
再会を望む声を受けて行っています。第
1回は6名が参加。 ご指導を受
けて楽しいひとときでした。

・文書伝道デー報告 先週はいのちのこ
とば社から高橋兄、奈良兄を迎えました。
礼拝後には高橋兄から日本の教会事情を
ご説明いただき祈りの必要を覚えると共
に、いのちのことば社が担っている出版
の役割について認識を深めました。
礼拝後には談話室いっぱい出張販売
で兄弟姉妹が目移りさせながら書籍を選
んでおられ有意義な時間を持つことがで
きました。感謝します。

*左記の書籍を教会図書に入れます。

「日常の神学」

岡村直樹著 いのちのことば社

「近代日本のクリスチャン経営者たち」

山口陽一著 いのちのことば社

「聖書から出た日本語100」

米川明彦著 いのちのことば社

「ジュニアのためのキリスト教理問答」

立石章三著 一麦出版社

「老いと祝福」

石丸昌彦著 日本キリスト教団出版局

「神学生活入門」

渡辺俊彦著 イーグレイプ

・今週22日午後の絵手紙教室は中止で
す。

「この息子、死んでいたのに生き返り、いなくなっていたのに見つかったのだから。こうして彼らは祝宴を始めた。」(ルカ福音書十五章二十四節)

「神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに世を愛された。それは御子を信じる者が、一人として滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。」(ヨハネ福音書第三章十六節)

今日は『父の日』。私たち人間の真の父なる神の愛につかまって生きる素晴らしさを『世界の短編物語中の最高傑作』と言われる『放蕩息子』のたとえ話に聞きたいと思えます。「ある人に二人の息子がいた」から始まります。弟息子は父に財産の分け前を要求し遠国に旅立ち、放蕩に明け暮れ、遂に、飢え死に寸前となってわれに返り、罪を悔い改めて父のもとに帰還し、父を迎え入れられるという内容です。

このたとえ話の本意は、冒頭の『万民の聖句』と言われるヨハネ福音書三16です。この物語に出て来る人物は、父なる神です。弟息子は異邦人、罪人です。後半の兄息子は自称義人、他人を蔑視する宗教家等です。神のない世界に向

かい、神を見失っている人々、すべての人が神に立ち返るようにと願う神の深い愛の姿が描かれています。

第一に、父の愛は、愛する者を失った悲しみに現われます。

24節「父親は息子が帰った時、「死んでいたのが生き返り、いなくなっていたのに見つかった」と言いました。息子を失ったとき以来、悲しみの日々であったことを示唆しています。ここに神と人間との壊れた関係の速さを悲しむ神を見ます。ヨハネ三16の「滅びる」は、

17節「飢え死に」と同じ言葉です。「永遠のいのち」は、人間が神に似せて造られた時、人に植え込まれました。しかし罪によって死に至っ

たのです。神が愛する人を失った悲しみの深さを表わすのは創世記三9「あなたはどこにいるのか」。墮罪した人類歴史に呼びかける神の働いです。それは「一人として滅びることなく、永遠のいのちを持つ者となるためです」。

第二に、父の愛は、惜しみなく払う代価によって現われます。

父が、帰還した息子に指輪を与えた事は自分を与えた事と同じです。「ひとり子を与える」事は父なる神ご自身を与えることと同じです。御子イエスは「多くの人のための、贖いの代価として自分のいのちを与える(捨てる)ため」に来たと。神の心に秘められた愛の深さは測り知れません。

第三に、父の愛は、悲しみが喜びに変わることで現われます。「父は…かわそうに思い、走り寄って彼を抱き口づけした」。悲しみが喜びに変わる迫真の描写です。故に神の愛につかまって生きる事は幸いです。(英)

6月18日 父の日聖日礼拝
 第1礼拝 9時 荻野牧師 荻野し兄
 第2礼拝 11時 金川兄 榊原姉
 招 詞 ゼカリヤ書2章10節
 会衆賛美 聖歌386
 会衆賛美 御手の中で(週報4面)
 主の祈り
 交 読 詩篇103篇1〜14節
 礼拝祈禱
 使徒信条
 聖書朗読 ルカの福音書
 15章1〜24節
 説 教 父なる神の愛 田中英師
 会衆賛美 聖歌394
 献 金
 頌 栄 聖歌376
 祝 禱
 報告
 後奏 感謝祈禱

【招 詞(主の招きのことば)】
 ゼカリヤ書2章10節
 「娘シオンよ、喜び歌え。楽しめ。見よ。わたしは来て、あなたのただ中に住む。―主のことば―」
 アーメン

【本日の予定】
 ■会堂清掃 第1・第2礼拝終了後
 ■小学科ホザナ礼拝 3階 11時
 お話し
 ■こひつじ礼拝 4階 11時
 担当
 ■バイブルカフェ 談話室 12時15分〜

■拡大役員会
 3階 13時半〜

【本日の礼拝奉仕者】
■第1礼拝
 礼拝祈禱 司会者
 聖書朗読
 献金1階 司会者
 献金祈禱 司会者
 報告 司会者
 受付
 配信 配信チーム

■第2礼拝
 礼拝祈禱
 聖書朗読
 献金1階
 1階
 2階
 献金祈禱 司会者
 報告 荻野牧師
 会場
 受付

【次週の礼拝】
〔説教者〕 荻野牧師
〔聖書箇所〕 ヨハネの福音書 8章1〜12節
〔説教題〕 「隠しごと」

【召天者記念礼拝と墓地礼拝】

※今年 は日程が例年と異なります。

***教会墓地納骨堂開放**

日時 7/2(日)午後2時〜3時
 場所 多磨霊園教会墓地
 ・特別なプログラムはありませんが納骨堂に入ることができます。

***召天者記念礼拝・墓地礼拝**

日程 9/24(日)
 ・午前は蒲田シオンで召天者記念礼拝(第1礼拝、第2礼拝)。午後は多磨霊園にて墓地礼拝です。

*墓地管理料の納入対象の方には次週納入袋をお届けします。

【今日は何の日?】「父の日」

1909年、アメリカのドッドという女性は、教会で母の日の礼拝説教を聞いたときに、父の日も同じようにあるべきだと考えました。彼女の父親は南北戦争から復員した直後に妻を亡くし、男手一つで6人の子どもを育てました。ですからドッドは父親をととても愛していました。ドッドは牧師に相談し、父親の誕生日であった6月に父の日記念礼拝を行いました。それが父の日の由来と言われます。

私たちも、お父さん・お父さんの立場で見守り、支えてくださる方への感謝の時としましょう。



【来週の予定】

■プレイズサンデー
 第2礼拝は中高生も出席します。

■大掃除
 会堂の大掃除にご協力ください。会堂をキレイにしましょう!

【第65回霊修会】(詳細は申込書にて)

《早割り申し込み期限》
 7月2日(日)

〔日程〕 8月22日(火)〜23日(水)
 〔会場〕 Y.M.C.A.東山荘(御殿場)
〔講師〕 林 正弘 師
 インマヌエル綜合伝道団
 船橋教会主任牧師、聖宣神学院院長

※蒲田シオン登録担当

※蒲田シオン〜東山荘の往復送迎車金額 4,500円(往復)
 (電車・タクシーの利用と同等です)
 往復送迎者の利用を希望される方は登録の際にお知らせください。

【上半期感謝献金】

先週、趣意書をお配りしました。ご覧いただき、教団の必要のためにご協力をお願い致します。